

校訓《自主 友愛 健康》

天水中学校便り 7号

平成30年12月21日

校長 中村浩二

校長 中村浩二の 今年の漢字は「空」！

私が選んだ今年の漢字は、～「空」～。

空の色は、時間帯によって変化します。日の出時には赤やオレンジに、昼間は晴れていれば青くて、雲は白く、曇りであれば灰色に、夜は黒に見えます。空は時間帯と天候で色が変わります。皆さんも毎日の教育活動や学校行事をとおして、いろいろな色に変化したと思います。体育大会は赤と青の2色、中体連大会は涙や汗の色、天水夏祭りはにぎやかな地域の色、文化祭や合唱コンクールは文化の色、生徒会立会演説会はまさに新色、そして先日の月足さおりさんの講演会では、命の音色で染められました。

また、体育大会のスローガン「The sky is the limit.」にあったように、空は限りがないことから、無限を意味することもあります。天水中が、いろいろな色に変化しながら、無限の力を見せてくれた平成30年でした。来年はどんな年になるか楽しみです。



体育大会



県中体連大会準備



天水夏祭り



文化祭



生徒会役員と月足さん

あいさつで邁進！～2019年は、笑顔のあいさつでスタート～

できるときは朝から昇降口前等であいさつをしています。

これは、仕事としてではなく、好きだから何年間も続けてあいさつをしています。

あいさつは空気のように、特に意識せずに毎日している人が多いと思います。

あいさつは難しいですね。距離感、声の大きさ、身のこなし、礼、アイコンタクト、表情等、人それぞれいろいろなあいさつがあります。

これからは、これだけは意識してほしいと思います。

相手の目を見て、笑顔であいさつをして下さい。

印象が変わります。印象が変わるとどうなるでしょうか。間違いなく人生が変わります。学校はどうなるでしょうか。全員が、相手の目を見て笑顔であいさつをすると、間違いなく生徒会のスローガンを実現することができます。

天水中学校は、「邁進」します。

1月7日の朝、何のトラブルもなかったら、私は昇降口前にいます。

皆さんの笑顔のあいさつを楽しみに待っています。

～2019年もよろしくお願ひします。～